

学生企画活動支援事業紹介

学生企画活動支援事業とは、学生が自ら企画する事業の内、優れたものに対して大学が経済的支援等を行い、学生自身に実体験させることで、学生の企画力・実践力・社会性を高め、優れた教員等の養成に資することを目的としたもので、平成16年度から実施しています。今回は、採択された事業のうち、「なっきょんファーム」「学生オペラ」「ESD実践勉強会」の活動を紹介します。
※「学生オペラ」については、前年度採択事業として実施した2016年3月13日公演の活動報告となります。

なっきょんファーム

なっきょんファームとは、前年度の「なっきょんクッキングスタジオ」に引き続き、家庭科教育専修の学生を中心とした、他専修からの参加学生と一緒に活動する企画です。

今回のなっきょんファームでは「植えて、育てて、美味しく食べよう!」を目標としています。私たちは、将来教員を目指す学生の皆さんが、活動を通じて食意識の向上を図っていくために、日々話し合いを重ねています。

前期は、7月20日に夏バテ対策をテーマとした、料理交流会を開催しました。なっきょん食育塾生が育てた、プチトマトとパジルを使用した「夏野菜たっぷりとろろそうめん」と「キウイヨーグルト」を作りました。この料理交流会には、様々な専修の学生が参加しました。参加された皆さんからは、「楽しかった」「栄養のバランスについて学ぶことができた」という感想を頂きました。また、料理交流会では、教員になった際に、調理実習を行う上での注意点をなっきょん食育塾生が講義するという時間を作りました。これについては、後期でも引き続き行っていく予定です。

後期には大和野菜の栽培体験と栽培した野菜を使用した料理交流会、行事食をテーマとした料理交流会、学習会の開催を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております!
(記事:家庭科教育専修 4回生 太田 夕貴)



学生オペラ

2016年3月13日(日)、奈良教育大学講堂にて、学生オペラ『魔笛』を上演いたしました。学生オペラは昨年度で17回目を迎え、学生企画活動支援事業としては12回目の公演となりました。

公演のテーマは「まあステキ!~奈教で奏でる魔法のメロディ~」でした。また、「拡げる」を目標に、様々な専修や他大学の参加者との交流を大切にしながら、多くのお客様に楽しんでいただける舞台を作り上げることを目指し練習を進めました。

この公演では、ワークショップの実施や年間計画の大幅変更、本学附属小学校の児童の出演など、独自の取り組みを多くすることが出来ました。

そして、公演を無事終えることができたのは、学生オペラに関わって下さった全ての方々のご支援、ご協力の賜物です。先生方や音楽科卒業生の方々など、たくさんの方からご指導とお力添えを頂き、皆様の温かい気持ちに支えられて、私たちは学生オペラの活動に取り組むことができました。参加者一同、この活動を通して大きく成長することができ、このような貴重な体験をさせて頂きましたことに、大きな喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

また、今年度も学生オペラは、演目「こうもり」として引き続き公演を行う予定ですので、是非ともお越し下さい!
(記事:音楽教育専修 3回生 柴田 萌)



ESD実践勉強会

ESD実践勉強会は、今年度で2年目の事業です。ESD(Education for Sustainable Development)とは、日本では「持続可能な開発のための教育」と翻訳され、私たち現在世代だけでなく将来世代の人々も、また広く世界中の人々も、不自由のない暮らしができるような社会作りの担い手を育てる教育です。次世代を作るために必要な教育として、ESDが今求められています。

奈良教育大学は、日本で初めて大学としてユネスコスクールに加盟した大学で、全国的にもユネスコ・ESD活動が盛んな大学の一つです。ESDでは、ユース世代の活躍がますます期待されています。この事業は、そのユネスコ活動やESD活動を学生が主体となって企画運営を行う、まさに「学生の、学生による、学生のためのESD実践勉強会」です。ESDでは、ユース世代の活躍がますます期待されており、ESDを実践するユース世代のネットワーク構築にも貢献したいと考えています。

今年度は年4回にわたって事業を展開し、ESDを体験的・実践的に学ぶ勉強会を企画しています。内容としては、①文化遺産のスタディーツアーを通じた体験からのESDの学び、②外部講師を招聘し、教材開発の視点からのESDの学び、③野外活動を通じた実践的なESDの学び、④多様なESDの学びに触れての年間の振り返りの、4部構成を予定しています。

さらに今年度は展望として、昨年度の経験を生かした新たな活動の展開や、さらに広いユース世代との活動交流を考えています。多くのみなさんのご参加をお待ちしております。

(記事:英語教育専修 3回生 谷垣 徹)

